

衆議院予算委員会ニュース

平成 25.3.11 第 183 回国会第 11 号

3月11日（月）、第11回の委員会が開かれました。

1 平成25年度一般会計予算

平成25年度特別会計予算

平成25年度政府関係機関予算

- ・安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、岸田外務大臣、田村厚生労働大臣、林農林水産大臣、茂木経済産業大臣、太田国土交通大臣、石原環境大臣、小野寺防衛大臣、菅国務大臣（内閣官房長官）、根本復興大臣、甘利国務大臣（経済再生担当）及び稲田国務大臣（公務員制度改革担当）に質疑を行いました。

西 銘 恒三郎君（自民）

- ・サンフランシスコ平和条約が発効した4月28日を「主権回復の日」と位置付け、政府は式典を開くこととしているが、これを踏まえた奄美、小笠原、沖縄に対する安倍内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・米軍の普天間飛行場の移設に関し、安倍内閣総理大臣は日米合意を推進するとしているが、移設先は辺野古以外には無いということなのか。また、県外移設の可能性についての見解を伺いたい。
- ・TPPへの参加と食料自給率を高めるとする我が国の優先度の高い政策との関係とTPP参加がもたらす「サトウキビ」への影響について伺いたい。

古 屋 範 子君（公明）

- ・幼児教育の無償化を実現すべきだと考えるが、安倍内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・待機児童の解消に早急に取り組むべきだと考えるが、安倍内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・子宮頸がんを予防するワクチン等3ワクチンを定期接種の対象とする予防接種法改正案を早期に成立させるべきだと考えるが、田村厚生労働大臣の所見を伺いたい。

吉 田 泉君（民主）

- ・物価上昇率が年2%となった場合、税収の増額分以上に国債の利払費が増額し、財政が悪化するのではないか。
- ・福島の復興の加速化は丁寧に進めるべきだと考えるが、安倍内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・東京電力による不動産の賠償における土地価格算定基準は、公共事業に伴う補償よりも低いのではないか。

玉 木 雄一郎君（民主）

- ・TPP交渉参加に関し、2月の「日米共同声明」における自動車分野等の「残された懸案事項」についての対応は、いつまでに完了させる必要があるのか。
- ・交渉参加9か国によって合意した事項は再協議できないこと、また、まだ合意に達していない分野の協定内容について、これから交渉に参加する国が拒否することができないとの報道がなされているが、岸田外務大臣の所見を伺いたい。
- ・安倍内閣がTPPへの交渉参加を表明する前に、経済効果についての政府の統一した試算を公表すべきではないか。

後 藤 祐 一君（民主）

- ・安倍内閣総理大臣は、我が国が、国連軍などの国際的な集団安全保障に参加すべきであると考えているのか。
- ・安倍内閣総理大臣が、憲法96条の次に改正すべきであると考えている項目は何か。また、項目により異なる憲法改正手続を設けることについては、どのように考えるか。
- ・平成21年9月の鳩山内閣総理大臣発言「天下りのあっせんの根絶について」は、現在も有効なのか。もし、有効でなければ、天下りのあっせんが可能となってしまうのではないか。

前 原 誠 司君（民主）

- ・安倍内閣総理大臣はデフレの要因は貨幣現象であるとしているが、どのようなメカニズムによりデフレから脱却できると考えているのか。
- ・我が国や米国では、通貨供給量を増やしても物価が上昇しないというこれまでの経験があるが、その理由は何か。

- ・我が国は約1,000兆円の債務残高があるにもかかわらず国債の人気が高く、金利が低い状況にあるが、この原因は何か。